

人との新たな出会いは、
人生の選択肢と可能性を広げてくれる



BEYOND
Tomorrow

ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 【2022年度参加者募集中】 返済不要・給付型奨学金

内容

年間50万円の奨学金（返済不要・給付型奨学金）
年間を通じて国内外で開催される人材育成プログラムへの参加（一部オンライン開催含む）

対象者

2022年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定（現高校3年生、浪人生）
で、下記の条件の一つ以上に該当する者。※詳細は応募要項をご覧ください。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

2021年11月2日（火）必着で必要書類を郵送
（応募用紙は<https://beyond-tomorrow.org> からダウンロードできます）

選考方法

1次選考 書類選考
2次選考 面接 12月26日（日）
※遠方からの受験者には財団規程に基づき交通費を支給

ビヨンドトゥモローは、親との死別・離別を経験したり、児童養護施設に暮らしていたり、社会的に困難な状況にありながらも、人のため、社会のために働く志を持つ若者を応援します。



ビヨンドトゥモローで出会った仲間は、とても生き生きとしていて、初めて会う人たちのになぜか懐かしく感じました。当たり前のようにアツくなって語り合うことができ、素直に話すことのできる仲間がこんなにたくさんいる場所を、私は他に知りません。そして仲間たちと夢について語り合う中で、児童養護施設で育った自分だからこそやりたいことがあったのだと気づかされました。起業家の方々を訪問したり、IT企業のインターンに参加したりと、毎日に彩りが加わったと思います。

福澤孝晴 一橋大学経済学部(東京都立青山高等学校)



母や祖母を病気で亡くし、以後、児童養護施設にて暮らしました。ビヨンドトゥモローの活動に参加した当初は、自分の意見に自信がなく、消極的だったことから、他の仲間より自分が劣って見えました。しかし、そこで私を勇気づけてくれたのが、ビヨンドトゥモローで出会った友人たちです。メンバーがそれぞれ夢や目標に向かっていく姿を見ると、私も夢に向けて頑張ろうと思えます。私の夢は、児童養護施設についての正しい情報を発信して、施設に入ろうか悩んでいる子供たちの後押しをすることです。ビヨンドトゥモローの活動を通して、自分の過去と向き合い、同じような思いを持つ子に寄り添った支援ができるようになりたいです。

山内 夏美 千葉工業大学社会システム学部(東京都立文京高等学校卒業)

【奨学金事業】

高校卒業後、進学を志す者を対象に選考試験を実施し、奨学金を支給してきました。学力のみに依らない、多様な視点から人物を評価する選考を実施しており、進学先は様々で、進学先の学問領域も多岐に渡ります。

【人材育成事業】

困難な体験をもつ学生がその経験を糧に、他者の心の痛みに寄り添い、人のため社会のために尽力できる人材になる過程を応援すべく、年間を通して人材育成プログラムを国内外で開催してきました。(一部オンライン開催を含む)

<これまでの人材育成プログラムの例>

夏季グローバル研修(米国・アジア)/ジャパン未来リーダーズサミット(東京)/スピーカーセッション(オンライン開催)



逆境にある若者を応援するのは、困難を経験したからこそ、他者の心の痛みに関心し、社会のために行動する資質を有していると信じるから

一般財団法人教育支援グローバル基金

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F

電話：03-5453-8030

電子メール：info@beyond-tomorrow.org

ファックス：03-6745-9100

ウェブサイト：https://beyond-tomorrow.org/

BEYOND
Tomorrow

(返済不要・給付型奨学金のご案内)

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム2022【応募要項】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す若者を応援する「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム2022」への応募を募ります。様々な事情で社会的・経済的に困難な状況にある若者を対象とし、財政的な支援だけでなく、人材育成プログラムへの参加機会の提供を通じて、他者に共感する力を育み、社会に力を添える人材を輩出することを目的としています。仲間との対話や、各界で活躍するリーダーたちとの交流を通じ、視野を大きく広げ、社会に力を添える人材の輩出を狙う本プログラムに、ぜひ奮ってご応募ください。

【主催】 一般財団法人教育支援グローバル基金

【プログラム内容】

1. 奨学金支給：大学・短大・各種専修学校進学のための、年間50万円の返済不要・給付型奨学金を支給
2. 人材育成プログラム：国内外でのプログラムを通し、各界で活躍するリーダーとの対話や、困難を経験しながらも社会に力をそえることを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行う。

これまでの人材育成プログラムの例

- ・オンラインプログラム（ビデオ通話を介し年に月に6～8回程度開催）

- ・国内研修

オリエンテーション・プログラム（毎年3月開催 3泊4日・東京）

サマープログラム2021（本年夏開催 2泊3日・東京）

イヤーエンドギャザリング2020（昨年冬開催 2泊3日・横浜東京）

- ・海外研修

夏季グローバル研修（毎年7月～8月開催 約2週間・米国、タイ、シンガポールなど。2020・2021年は新型コロナウイルスの影響により中止）

※各種人材育成プログラムの詳細は当財団のウェブサイトでご覧いただけます。<https://beyond-tomorrow.org/>

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

※2022年におきましても、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮しながら開催の有無や開催方法を判断しますので、上記のプログラムが例年通り開催できない可能性があります。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラムは、奨学金支給と人材育成プログラムの両方から成る、1年間の包括的なプログラムです。

【応募資格】

下記条件を全て満たすこと。

- 1 2022年3月までに高校を卒業、または高等学校卒業程度認定試験に合格する予定であること。
- 2 2022年4月～2023年3月に新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること。
※学校教育法に基づいて設置された大学・短大・専修学校が対象となります
※進学先が通信教育課程の場合は対象外となります。
※5年制の高専在籍者は、2022年4月に4年生に進級する場合を対象とします。
- 3 下記の一つ以上に該当すること。
 - 1 親が死亡。
 - 2 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 - 3 児童養護施設などの児童福祉施設・社会的養護の施設に暮らしている。
 - 4 里親家庭に暮らしている。
 - 5 生活保護受給世帯に暮らしている。
- 4 年間を通じて開催される各種プログラムに参加する意志があり、参加に際し健康上の支障がないこと。
- 5 2022年3月に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。
- 6 オンラインプログラムに参加するための安定したインターネット環境を自身の責任で準備できること。

※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

最終合格者が提出を求められる書類（応募時点では提出の必要はありません）

1. 保護者が死亡。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
3. 児童養護施設等の児童福祉施設・社会的養護施設に暮らしている。	施設長の発行する在籍証明書
4. 里親家庭に暮らしている。	里親委託証明書（児童委託証明書）
5. 生活保護受給世帯に暮らしている。	生活保護受給証明書

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

2021年11月2日（火）	応募締切（渋谷郵便局留め必着： やむを得ない事情により11月2日の必着が遅延しそうな場合は、校長からの推薦状のみ11月9日まで別送可 ）
2021年12月10日（金）まで	一次選考合格者への面接案内送付（合格者及び合格者の推薦状を記入した学校長宛てに通知します。不合格者には通知をいたしません）
2021年12月26日（日）	二次選考 会場：東京 ※遠方からの受験者には面接会場までの交通費補助を規程に基づき支給します。 ※新型コロナウイルスの感染状況により、オンライン開催に切り替える可能性があります。
2022年1月 中旬以降	最終合格者発表（二次選考受験者全員に可否を通知します）

※合格者は、2022年3月に開催されるオリエンテーション・プログラムへの参加が義務づけられています。いかなる理由があっても、オリエンテーション・プログラムに参加ができない方は、応募できません。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

【選考方法】

1次選考：書類審査

2次選考：面接（遠方からの受験者には交通費補助を規程に基づき支給。詳細は1次選考合格者に通知します。）

【2次選考会場】

東京 12月26日 （日）	・詳細は1次選考合格者に通知します。 ・新型コロナウイルスの感染を防ぐため、三密を避け、換気、消毒など感染予防対策を徹底し開催致します。 ・マスク着用でない方は、受験できません。 ・体温が37.5度以上ある方は、受験できません。 ・新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催をオンライン開催に切り替える可能性があります。
---------------------	--

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却しません。1次選考の結果についての個別のお問い合わせは理由の如何を問わず受け付けません。

1 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）

2 課題作文（応募用紙の指定の通りに課題作文を作成し同封すること）

3 学校長からの推薦状（学校長により厳封のこと。現在、高校に在籍していない者については、卒業校からの卒業証明書または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を代わりに提出のこと。**また、止むを得ない事情により11月2日の必着が遅延しそうな場合は、推薦状のみ11月9日まで別送可**）

【締切】2021年11月2日（火）渋谷郵便局留め必着

【送付先】応募書類の送付先は、次ページを参照。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）

※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。

※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は10日後に返送されます。

※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13
渋谷郵便局留

キリトリ

一般財団法人教育支援グローバル基金
「ジャパン未来スカラシップ・プログラム2022係」 行

※局留め郵便のため、宅急便での送付はできません※

ビヨントゥモローの学生たち

様々なバックグラウンドを持つ学生たちが日本全国から集い、自分の役割を探し続けています。



“仲間たちと夢について語り合う中で、児童養護施設で育った自分だからこそ、やりたいことがあったのだと気づいた”

福澤孝晴 一橋大学経済学部（東京都立青山高等学校）

ビヨントゥモローで出会った仲間は、とても生き生きとしていて、初めて会う人たちなのになぜか懐かしく感じました。当たり前のようにアツくなって語り合うことができ、素直に話すことのできる仲間がこんなにたくさんいる場所を、私は他に知りません。そして仲間たちと夢について語り合う中で、児童養護施設で育った自分だからこそやりたいことがあったのだと気づかされました。起業家の方々を訪問したり、IT企業のインターンに参加したりと、毎日に彩りが加わったと思います。



“過去の経験を仲間と共有したことにより、素直な気持ちで本音を言えるようになった”

山内 夏美 千葉工業大学社会システム学部（東京都立文京高等学校卒業）

母や祖母を病気で亡くし、以後、児童養護施設にて暮らしました。ビヨントゥモローの活動では、過去の経験を仲間と共有したことにより、素直な気持ちで本音を言えるようになりました。活動に参加した当初は、自分の意見に自信がなく、消極的だったことから、他の仲間より自分が劣って見えました。

しかし、そこで私を勇気づけてくれたのが、ビヨントゥモローで出会った友人たちです。メンバーがそれぞれ夢や目標に向かっていく姿を見ると、私も夢に向けて頑張ろうと思えます。私の夢は、児童養護施設についての正しい情報を発信して、施設に入ろうか悩んでいる子供たちの後押しをすることです。ビヨントゥモローの活動を通して、自分の過去と向き合い、同じような思いを持つ子に寄り添った支援ができるようになりたいです。



“「自分を好きになれたこと」、それが僕にとって最大の収穫”

小野里 祐太 東京学芸大学教育学部（東京都立文京高等学校卒業）

義父の母親に対する暴力に苦しみ、経済的にも楽ではない生活の中で、自分が他の人よりどこか劣っているような感覚がありました。自分が悪い環境にいるのだと思い込み、そんな自分を劣った人間だと思い込んでいたのです。確かに辛い思いをたくさんしましたし、それで悩んだこともたくさんありました。しかし「劣っている」という考えは間違いで、むしろ逆境を経験したことこそが他の人にはない僕のアイデンティティなのだ、ビヨントゥモローでの活動を通して気づきました。以来、その気づきは大きな原動力になっています。この場所は仲間や新たな視点のみならず、自信も与えてくれました。あくまで副産物なのかもしれませんが、「自分を好きになれたこと」、それが僕にとって最大の収穫です。将来は小学校の教員となり、学ぶことの面白さを伝えていくとともに、自らの経験を活かし、児童の支えになりたいと思います。



“ビヨントゥモローにいる時の自分は、なぜかいつもの自分より明るくて、いつもより自信があって、いつもより笑っていて、いつもより頑張れて、充実している。それは、頼りない私でも頼って慕ってくれる仲間たちの存在のおかげだと思う”

稲村ほのか 上智大学外国語学部（宮城学院高等学校卒業）

東日本大震災で自宅をなくしましたが、強さ、勇気、社会的に弱い立場にいる人を思う心など、失ったものより多くのものを得ることができたと思います。ビヨントゥモローでの海外プログラムや仲間たちとの出会いは、「それぞれが経験する人生における苦難は、その人のその後の人生で活かされるのだ」ということを教えてくれましたし、自身が頑張る原動力になりました。大学ではスペイン語と市民社会・国際協力論を専攻し、コロンビア留学では人類学も学びました。今後はビヨンドで様々な課題を乗り越えた経験を糧に、どんなことも諦めず、成長し続けられる社会人になりたいです。

本用紙は、複製して使用いただくことができます。
裏面に、応募課題作文の設問があります。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2022 応募用紙

名前	(氏)	(名)
ふりがな		
連絡先	自宅/携帯	メールアドレス：
性別・学年	男 ・ 女 (○をつける)	学年
生年月日	西暦 年 月 日	
自宅住所 (郵便物を確実に受け 取ることでできる住所 を記入のこと)	〒	
自宅最寄駅	線 駅 (例) JR横須賀線 戸塚駅	
応募資格	下記の中で、該当するもの全てに○をつけてください (例：保護者が死亡したために現在単親家庭である場合は、1と2と両方に○をつけてください) 1. 親が死亡している。 いつどのような事情でどなたが亡くなったのかできるだけ詳しく記述してください。 [] 2. 現在、単親家庭である。 該当するものに○をつけてください。 父子家庭 ・ 母子家庭 ・ その他 (具体的に説明してください) 3. 現在、児童養護施設などの児童福祉施設／社会的養護の施設に暮らしている。 いつから施設に暮らしているか記入してください。 (西暦) 年 月から 施設名 施設種類 (○をつけてください) 児童養護施設 ・ それ以外 (具体的に) 4. 現在、里親家庭に暮らしている。 (西暦) 年 月から 5. 現在、生活保護受給世帯である。 いつから生活保護を受給しているか記入してください。 (西暦) 年 月から ※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告内容に虚偽や事実と異なることが認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。	
ビヨンドトゥモローへの参加の有無	これまでにビヨンドトゥモローの活動に参加したことがありますか (○をつけてください)。 ある ・ ない	

高等学校名													
	(あてはまるものに○をつけてください) 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制												
在籍状況	あてはまるものに○をつけてください。 1. 高校をこれから卒業予定 西暦 年 月 卒業予定 2. 高校を既に卒業した 西暦 年 月 卒業 3. 高校を既に中途退学した 西暦 年 月 退学 4. それ以外 (具体的に)												
進路の予定	高校卒業後の希望進学先を第3志望まで書き、合格の状況に○をつけてください。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>第1志望 (学校名)</td> <td>(学部名)</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> <tr> <td>第2志望 (学校名)</td> <td>(学部名)</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> <tr> <td>第3志望 (学校名)</td> <td>(学部名)</td> <td>既に合格・未合格</td> </tr> </table>				第1志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格	第2志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格	第3志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格
第1志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格											
第2志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格											
第3志望 (学校名)	(学部名)	既に合格・未合格											

私は応募用紙・課題作文に全ての必要事項を偽りなく正しく記入したことを誓約し、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2022 に応募します。

本人の署名 : _____

保護者氏名 (自署) : _____ 本人との関係 : _____

応募課題作文設問

下記の通り、課題作文を同封し、提出のこと。下記の点を満たしていれば、形式は問わない。

- A4 用紙 2 ページ以内であること (ワード、手書きいずれも可)
- A4 用紙 2 ページの中に、下記 3 つの設問全てへの回答を含むこと (設問 1 つに対して 2 ページではありません)。
- 全てのページに、氏名、学校名、ページ番号を記載すること。
- ホチキスどめ、クリップどめしないこと。

- 設問① あなたの人生の中で、最もつらかった体験はどのようなものでしたか。その体験についてどのように考えていますか。
- 設問② あなたの人生の中で、最も勇気を必要とした「決意」「決断」はどのようなものでしたか。具体的にどのようなことを決め、行動したのか、その時に思ったことや感じたことを記してください。
- 設問③ あなたは将来、どのような道に進みたいですか。その夢の実現のために、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラムはどのように役立つと考えますか。

下記の書類の全てを、締切 (2021 年 11 月 2 日 (火) 渋谷郵便局留め必着) までに所定の方法で提出すること。

- 1 応募用紙
- 2 課題作文
- 3 学校長からの推薦状 (止むを得ない事情により遅延しそうな場合は 11 月 9 日迄別送可)

※提出頂いた情報は、ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2021 の選考に使用される他、一般財団法人教育支援グローバル基金から、財団のプログラムに関するご案内、財団の趣旨に合致すると考えられる各種プログラムのご案内のために使用され、それ以外の目的での利用は致しません。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2022

学校長推薦書

(学校長により記入・厳封されたものを、志願者が応募書類と共に提出のこと)

学校名	
志願者氏名	

※学校長の方へのお願い

必ず、志願者が記入した応募用紙の内容をご確認の上、本推薦書をご記入ください。

上記の者がビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2022 応募にあたり記入した応募用紙の内容は、学校が把握する限りにおいて正確なものであることを確認し、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラーシップ・プログラム 2022 に推薦します。

日付

住所

電話番号

学校長名

印

特記事項がある場合は、こちらにご記入ください（特にない場合は不要です）。本プログラムは、社会経済的に困難な状況にありながらも社会の力となる志を持つ若者を対象とし、奨学金給付や人材育成事業を運営しています。選考にあたり、当財団が志願者について知るべき背景や資質がある場合には、下記に具体的に記入してください。紙面が足りない場合は、裏面又は別添として記載してください。

本状は必ず学校長が記入・厳封した上で、志願者に渡してください。